

介護員養成研修受講内容確認書

1 開講目的

高齢者の増大かつ多様化するニーズに対して、適切な介護サービスを提供するため、適切な講習及び実習等の現場体験を通して、仕事をする上で必要な「専門知識」「専門技術援助」及び「関連知識」の内容の理解を深めると共に、職業倫理を身につけて、介護員としての自覚に基づいた行動ができる介護員の養成を図ることを目的とする

2 研修の名称 平成29年度 ベストケア介護職員初任者研修

期間 平成29年5月1日～平成29年7月30日

平成29年11月1日～平成30年1月28日

3 研修課程

科目名	時間	実施月日	担当講師名	実施施設等
講義40.5時間（自宅学習）		平成29年度 介護職員初任者研修、研修課程参照		
演習68時間				
介護における尊厳の保持・自立支援	1.5			
介護の基本	3			
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	1.5			
介護におけるコミュニケーション技術	3			
老化の理解	3			
認知症の理解	3			
障害の理解	1.5			
こころとからだのしくみと生活支援技術	47			
振り返り	4			
実習22時間				
職務理解	6			
こころとからだのしくみ	16			
合計	130			

4 知識・技術修得の確認方法、修了認定方法、欠席した場合の取扱い

①知識・技術修得の確認方法

講義 3回の筆記試験により確認する。

演習 出席は担当講師が開講時に確認し、「演習実施状況報告書」に記録する。

全演習出席確認及び修了確認試験により確認する。

実習 出席は実習担当者が実習開始時に確認し、「実習実施状況報告書」に記録する。

実習記録の内容および実習担当者の判断にて修了確認

②修了認定方法

全ての受講及び実習修了を確認し、講義、演習、実習とも上記認定条件を満たしていることを確認され、十分に知識、技能等を習得できたと判断された時点を持って修了日とする。

③欠席した場合の取扱い

演習の欠席は、基本的に次回のスクーリングにて受講することとする。やむ負えない場合は補講を実施する場合がある。

実習の欠席に対する補講は日程調整の上補講する。

5 受講資格 一般募集

## 6 受講手続

受講申込書により申し込みを行い、受講決定後、上記受講料支払いにて受講手続完了とする。

## 7 受講料

免除科目のある受講生及び、学生、グループ申し込みについては下表のとおり受講料減額とする。

	一般	実務経験有	都道府県、市町村 の公的団体の研修 を受講した者
テキスト代	5,900 円	5,900 円	5,900 円
実習費	10,000 円	0 円	10,000 円
諸経費	39,100 円	39,100 円	30,100 円
消費税	4,400 円	3,600 円	3,680 円
保険料	500 円	500 円	500 円
合計	59,900 円	49,100 円	50,180 円

	学生	早割	複数割 (2~4名)	団体割 (5名以上)
テキスト代	5,900 円	5,310 円	5,310 円	5,310 円
実習費	10,000 円	9,000 円	9,000 円	9,000 円
諸経費	30,100 円	35,190 円	35,190 円	31,190 円
消費税	3,680 円	3,960 円	3,960 円	3,640 円
保険料	500 円	500 円	500 円	500 円
合計	50,180 円	53,960 円	53,960 円	49,640 円

スクーリング補講料 半日 5,000 円 1日 10,000 円

## 8 受講料支払い後の返還の可否等

受講料入金後、8日以内に申し出のあった場合には、全額返還する。9日目以降には、返還できない。

## 9 研修受講時（受講申込受付時又は初回の講義時）における本人確認

初回講義時に運転免許証・パスポート・国家資格等の免許証など顔写真入りの証明書の提示により行う。提示できない場合は戸籍謄本、戸籍抄本又は住民票の提出を求める

本書記載のとおり受講内容の説明しました。

説明者職名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

説明者署名 \_\_\_\_\_

(本人自筆によること。)

介護員養成研修の受講にあたり、本書記載のとおり受講内容の説明を受けました。

受講者署名 \_\_\_\_\_

(本人自筆によること。)

- (注) 1 学則等、上記内容を記載している文書がある場合は、その文書に説明年月日と説明者の署名、受講者の署名を記して、受講内容確認書に代えて提出して差支えない。  
2 複数枚にわたる場合は、割印をすること。